



第 182号

編集  
代田・九条の会  
小澤 清子  
伊東 宏

# 代田・九条の会News

2024/1/14

itohiroshi1007@gmail.com

ホームページ : <http://www.daita-9jo.sakuraweb.com/>



## 2024年 迎春

この道はいつか来た道

ロシアのウクライナ侵略は、2月で2年に。

イスラエルの大規模攻撃によるパレスチナガザ地区のジェノサイド。国連総会は、12月14日緊急特別会合で「即時の人道的停戦を求める決議案」を日本を含む153カ国という圧倒的多数で採択しました。反対はアメリカ、イスラエルなど10カ国で孤立ぶりがきわだちました。日本政府は、前回の「人道的休戦」を求める国連総会決議には棄権しており、この変化は世界・日本の世論と運動によるものです。

11月に核兵器禁止条約第2回締結会議で日本政府は、またも背を向ける態度をとり「日本がいないのはおかしい、不思議な国」と失望が広がっています。アメリカの傘の中での「核抑止力」では、平和は守れません。広島・長崎に投下された2発の原発による国民の苦難を思い、日本政府は核兵器禁止条約の早期締結を。

岸田政権は、路線を大転換して、アジア外交、国連外交を背景にまわし、軍事ブロック外交に舵を切りました。アメリカいいなりに開始された敵基地攻撃能力の保有・大軍拡、自衛隊が米軍の指揮下に丸ごと組み込まれます。既に米軍の指揮の下で米・日・韓の合同訓練が行われています。

戦後日本が「戦争しない国」を維持されてきたのは、憲法9条による自衛隊の活動が戦争加担、軍事衝突を防いできたからです。

改憲の動きが強まる中、戦争反対！憲法9条守れ！の声を大きくしていきましょう！

私たちは平和の道を進みます。

(代田5丁目・小澤 清子)



(代田1丁目・岩瀬 薫)

改憲反対、  
9条いかした平和外交こそ



2024年1月1日に発生した能登半島地震の被災者の皆さんにお見舞いを申し上げます。

～ 私たちが住み、暮らし、働いているまち 代田で、  
「日本国憲法第9条」をまもり、活かす活動をすすめてみましょう～  
+++ このニュースを、ぜひ、周りの人に広めてください。 +++

# 2024年 新年にあたって

六法全書で「新憲法」と「旧憲法」を対比してみますと、如何に「新憲法」がすぐれたものであるかが良くわかります。

そして「新憲法」の第二章（戦争の放棄・戦力の不保持・交戦の否認）＝第九条、以下となりますが、私はこれを守り抜く覚悟です。

代田5丁目・野間口 至

元日、浅草七福神巡りをしてきました。

去年より少しでも良くなりますように、自分の事・火薬臭い世界の事。

良くならなければ、本当の迎春にはならないでしょう。

梅丘一丁目・湯沢 勉

今年にはほぼ確実に総選挙（早ければ4月）があります。軍拡も憲法改定も大学自治の破壊も保険証廃止もインボイスも樹木伐採も万博+カジノも、岸田が石破や茂木に代わるだけでは止まりません。国民には、最悪維新を巻き込んででも野党連立に賭ける覚悟が必要……そのための発信に、本年も微力を注ぎたいと思っております。

梅丘一丁目・真藤 一彦

世界が戦争の脅威にさらされていりや、平和を希求するに国が軍拡を加速させ、世界中に武器を売りこはこうとしている。そのことに限りは危機感を感じりを感じよう。

今年も一歩ずつではあっても平和への願いの予備行動をしようではないもの。

福島 明夫



代田5丁目・日暮 恵子

寄稿 2024 年年頭に思うこと

あけましておめでとウございます..  
今年も課題山積、またひとつ年と  
重ねる中で苦勞が絶えませんから、  
平和と生活を守り、子や孫、次の世  
代が苦しむことのないよう力を尽くし  
て参りましょう。

ウクライナ、ロシアの戦禍が、一日  
も早く収束することを願、てやみません。

福島和夫 (世田谷・緑会)

新年早々の大地震。羽田空港の  
事故。いつどこで恐ろしい命の危  
機が待っているかわからない。

テレビ画面から伝わってくる、寒さ  
の中の悲劇に立ちつくした。

「終戦のときの東京の焼け野原  
のよう」と、輪島市の火災跡に立つ



女性が言っていた  
戦争の準備など  
とんでもない。  
爆撃機など  
買っている場合で  
はない。

国民の命と暮らしを守り、ひとりひとりの  
幸福を希求、平和を守る政治を!

(代田丁目・岩瀬 蓮)

\* 太極拳の効用はあった?!

起勢 → 左右野馬分そう → 白  
鶴亮翅 → 左右搂膝拗步 → 手  
揮琵琶... 簡化太極拳の名称  
である。妻の介護で太極拳の  
練習を離れてから、4年が経過。

それまで「腰が痛いとか、足が  
つるなど」ということは殆どなかった。

寒くなってからだが、たまに腰痛  
になることがある。30数年続けた  
太極拳が健康維持に効用があ  
ったのかと、いましめじみ思う。

新禧新禧! 今年も多多謝好。  
(ゴシモ、ヨロシク) 代田丁目

荒川興道

明けまして

おめでとうございます

2024

今年も「サヨナラ自民党」の年に、

ウクライナとロシア、

パレスチナ(ハマス)と

イスラエルの戦争も

終わりになってほしい。

憲法9条がますます

輝く年に



代田4丁目 萱野幸子



**寄稿**

## 「新成人の日に、シール投票」

代沢九条の会 松尾 弘

世田谷区主催の「新成人を祝う集い」が、世田谷区民会館の改築で、今年も日大文理学部の講堂で開催されました。

私たちも、「めぐせた」と「代沢九条」の仲間15人で、シール投票と「おめでとう街宣」を行いました。

シール投票の内容は2つあり、「みんなで知恵を出し合えば!」と「防衛費を増やしたいですか?」です。それぞれに5つの質問を行いました。多くの新成人がシール投票をしてくれました。その中で、特徴的なことを紹介いたします。

「国から『戦場へ行ってくれ』といわれたら?」という問いに、若い人たちが「イエス・ノー」をシール投票するのですが、若い男性の3分の1近くが、「イエス」を選んだことです。「イエス」を選んだ人たちの多くの意見が、「国の要請にこたえるのは、当たり前でしょう」と、もうひとつは「いざとなったら、アメリカは我が国を守ってくれないので、自分たちで国を守るのは、当たり前」ということで「イエス」を選びました。

特徴的なひとつとして、若い男女が一緒に投票してくれましたが、男性が「イエス」を選び、女性が「ノー」を話し合いながら選びました。

ウクライナやガザ地区への攻撃がある状況では、若い人を含め、多くの人々の意識が変化してきているのではないかと思います。

**寄稿**

## 九条の会まつざわ S・M

2023年に初めて九条の会に参加させていただき、先輩方がこのような活動を継続されてきたことに感謝の気持ちでいっぱいです。この場をお借りし新年の抱負を述べさせていただきます。

2024年は憲法改正発議が計画されており、ついに困難な年になったという思いで迎えました。報道自由度ランキングで日本は68位と大変低く、戦後の3S政策や教育の影響か、周囲と話しても憲法改正の認知度や政治への関心度が異常に低いと感じます。

憲法改正案の中でも、感染症・テロ・有事・自然災害を理由に基本的人権を制限する緊急事態条項（ナチスの再来）を一番危惧していますので、周囲に強く伝えて参りたいと思います。また、個人的に活動している、こどものプライバシーデータの連携事業や、戦時下にも実施された預金封鎖・財

産税の対策について周囲にも発信できればと考えております。

今年もご指導のほどよろしくお願ひします。

**世田谷区の危機管理監は消防出身者**

世田谷区は昨年11月、全国初となる消防出身者による危機管理監を迎えました。他の自治体では、「有事」に備えるとして自衛隊出身者を登用する傾向があります。世田谷区でも自民党、公明党などからは自衛隊出身者からという意見も出ましたが、共産党から、災害対応などの区民本位の管理監には消防からと提案し、受け入れられました。

新管理監は消防署長としての指揮経験、災害時医療、救急医療など、区民一人ひとりの尊い命を守るためにして来た経験を活かし、区民の防災意識を高め、安全安心に万全を期していくと約束しています。

住環境や、気候危機、生活全般での安全性が守られるよう期待します。

今回の能登半島地震を経験し、区民の生命と暮らしを守るために必要な危機管理監は、自衛隊出身者ではなく、日頃からの対策を打てる消防出身者であることに心から安心しています。

(代田1丁目・岩瀬 薫)

**日本国憲法(抜粋)****第2章 戦争の放棄**

第9条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。